

# 大山町シティプロモーション戦略



- 日本各地人口減少という課題を抱える中で大山町も例外ではありません。一方で、多様なデジタル技術やアウトリーチ方法が広がっている中で、自治体の努力によってふるさとの持続可能性を高めることができると考えています。
- 大山町は、地域の魅力や特色を町内外に広く、かつ効果的に伝えることで、地域コミュニティの結束の強化、観光客や新たな住民・事業者の誘致を図り、人材不足等の地域課題の解決、地域の活力の維持や発展に繋げていくことを目指します。
- シティプロモーション戦略は、次のようにターゲットを大きく分け、それぞれに対するプロモーションの方針を設定します：
  - 1) 大山町民
  - 2) 町外の個人
  - 3) 町内事業者
  - 4) 町外事業者

# 大山町シティプロモーション戦略 ターゲット別の方針

## 大山町民

住民、地域自主組織・団体が、「このまちが好きだ」、「住み続けたい」と愛着が持てるようにするべく、以下の取り組みを継続する。

- 広報だいせんによる、町内行事や各種情報の発信
- 大山チャンネルによる、より密着したコンテンツの提供
- 広聴、記者会見を通じた町政に関する情報の発信  
(町長への手紙を通じた町民の意見聴収)

## 町外在住の個人

町外の方が、大山町に「行ってみたい」、「住みたい」と関心・意欲が持てるようにするべく、以下の取り組みを行う。

- 公式HP、SNS、その他専用プラットフォームを使った、地域資源の魅力、観光情報、移住関連情報の発信
- 新聞や雑誌、テレビやラジオなどのマス広告およびインターネット広告活用による情報発信力の積極的な強化

## 町内事業者

町内で事業を行う企業や店舗が積極的な情報発信を行い、抱える課題を解決し、存在価値を高められるように、以下の取り組みを行う。

- 具体的な課題解決を目指す役場職員が自ら事業者に出向き解決への糸口に繋げるべく情報交換を行う。
- 町内事業者との連携の可能性がある案件については公式HPに掲載し情報発信する。
- 大山チャンネルでの町内事業者の活動や情報の紹介
- 企業の求人情報のマーケティング活動への協力
- ふるさと納税推進による町内企業の認知度の向上
- 町外イベントへの積極的な参加の促進

## 町外事業者

町外の事業者が大山町の魅力に気づき、数多い事業立地候補地から大山町を選ぶよう、以下の取り組みを行う。

- 具体的な課題解決を目指す役場職員が自ら事業者に出向き解決への糸口に繋げるべく情報交換・サウンディングを行う。
- 全国で行われるネットワーキングイベント等に積極的に参加し大山町の認知度、また目指す方向性について情報提供を行う。
- 町外事業者との連携の可能性がある案件については公式HPに掲載し情報発信する。

# 町外在住の個人向けプロモーション：具体的内容（1/2）



- 大山町が力を入れている政策・施策、強みを有効的に発信

## 政策・施策

- 子育て施策
- 多世代等同居支援
- 小・中学校における英語教育
- 宅地造成、マイホーム建設支援
- 農林水産業における起業支援
- 町内企業の採用情報の提供

## 大山町の強み

- 国道9号線などあり米子市へのアクセスが良好
- 5つあるJR山陰本線の駅
- 大山隠岐国立公園、日本海など自然が豊か：「海拔0mから1,729mのまち」
- 歴史的建造物などもあり文化、伝統に触れる機会が多い「日本遺産 大山」「地蔵信仰が育んだ大山牛馬市」

# 町外在住の個人向けプロモーション：具体的内容（2/2）



## 大山町プロモーションの発信方法

- 大山町への認知・意識を促すプロモーション
  - 現在大山町では町内の観光スポット等をフィーチャーした投稿をインスタグラムで投稿しフォロワー数を伸ばしている
  - これに加え、その他のプラットフォームの活用を検討する
    - ✓ 「ニッポン移住・交流ナビ」
    - ✓ 他SNSサイト
    - ✓ インターネット広告
    - ✓ シティプロモーションネットワークを介した、東京等の都市部自治体との協働
  - これまで大山町のプロモーション用に作成された素材の多方面への活用
  - 全庁的なプロモーション活動に向けた体制強化
    - ✓ 役場内の横の連携を意識した機動的な活動の展開
    - ✓ 人材採用制度の活用を視野に、総括的かつ事務的なプロモーション活動を遂行できる人材の採用の検討
- 移住促進に特化したプロモーション
  - 在宅リモート（転職なき移住）、就農・事業継承・創業を行う方をロールモデルとし発信